



一般財団法人WNI気象文化創造センターにより開催された第7回高校・高専気象観測機器コンテストで鳥羽商船高等専門学校制御情報工学科の学生らが開発したシステム・AI(愛)ウォーターが優秀賞を受賞し、市長へ報告しました。

AI(愛)ウォーターとは、農場の水やりや換気作業をスマートフォンにより遠隔操作で行うことができるシステムです。開発チーム代表の岡本真平さんは「チームみんなで作ったものが評価されてうれしい」と喜びを語ってくれました。

IT技術で農作業を支えます！



12月4日、鳥羽駅で人権擁護委員や市の職員など19人が街頭啓発を行いました。

12月4日から10日までの人権週間に合わせて実施されたもので、人権週間のタスキを掛けた人権擁護委員らが通勤・通学の時間帯で駅を利用するたくさんのかたに啓発グッズを配布しました。啓発グッズには人権相談窓口の案内などが含まれており、人権の尊さや自由、平等の大切さなどを呼びかけました。

差別のない明るい社会を実現しよう



ルーマニアで開催されたU 23レスリング世界選手権大会女子53kg級で優勝した鳥羽出身でアイシン・エイ・ダブリュ所属の角谷萌々果さんと、平成30年度東京都知事杯第9回全国中学選抜レスリング選手権大会男子44kg級で第3位を獲得した鳥羽東中学校1年生の中村真翔さんが12月13日に市長室を訪れました。

角谷さんは「優勝できて良かった。今後は東京五輪に出場するためにまずは国内の大会に集中したい」と語り、中村さんは「1年生でメダルを獲得するのも難しい状況の中で3位になれて良かった」と喜びを語ってくれました。

レスリングで鳥羽の選手らが活躍



鳥羽リサイクルパークで環境共育講座の一環として、12月11日に間伐材を使った箸を彩る祝い箸袋づくりが行われました。



講師の脇谷奈美さんによる指導のもと、箸袋に水引や花、チョウ、鳥羽らしく真珠をイメージしたビーズなどで飾り付けをしました。参加したかたは「思ったよりも簡単で楽しく作れました」と話してくれました。

再利用をテーマにした環境共育講座は毎月開催していますので、興味のあるかたはぜひ参加してみてください。

エコで華やかな祝い箸袋づくり